

# 3 がっひかりごう

平成 30 年 3 月 1 日 輝 保 育 園

少しずつ日が長くなり、吹く風に柔らかな春の温かさを感じます。木の芽の膨らみや開花、グンと伸びたチューリップの芽等、今月は春へと一気に変化していきます。園での日々の生活や遠足、運動会、生活発表会等の特別な体験を通して子ども達は、心身ともに成長しました。その姿に子ども達にとって保育園が安心して過ごせる生活の場となったことを感じます。成長したことを一緒に振り返り、その喜びを進級、就学へと繋げていきます。

## 【お礼】

過日の生活発表会では、ご観覧頂きありがとうございました。

この一年間で子どもたちの中に育った力を、劇、歌、楽器演奏等を通し表現しました。

日常とは違う状況に、自分なりの頑張りを見せてくれた子ども達です。

## ★ 感謝 ★

保護者の皆様方に見守られながら子ども達はのびのびと園生活を送り、成長することができました。

これからも保護者の方に安心して頂ける保育をしていきます。

一年間、ご協力ありがとうございました。



## = 3 月の行事予定

- 1 日 (木) 避難訓練
- 2 日 (金) ひなまつり、お誕生会
- 8 日 (木) マジックショー (15:00 ~)
- 10 日 (土) 新年度説明会 (13:30 ~)
- 22 日 (木) 身体測定
- 23 日 (金) お別れ会
- 25 日 (日) 卒園式
- 30 日 (金) 修了式



## = ナース・レポート =

【3月3日は耳の日です】

耳は音を聞き、音の方向や遠近を聞き分けたり、体のバランスを保つ役割を担っています。

耳の病気としては、耳垢が原因となる外耳炎。風邪が原因で起こることが多く、ウイルスや細菌が中耳に達して炎症を起こした状態の急性中耳炎。

また、急性中耳炎の繰り返しが原因で起こる滲出性中耳炎などが代表的です。

子どもの耳は構造上、中耳炎を起こしやすいかたたり、難聴が発見しにくいかたたり、耳の状態により注意していかなくてはなりません。

\*\*\*\*\*

今年度も残すところ、あと 1 ヶ月となりました。

1 年を通して見てみると、多かった怪我は擦り傷。

園での投薬は 2/21 現在で 2140 回となり、月平均で 200 回近く投薬を実施しています。

内容は咳や鼻水による風邪薬がほとんどでした。

薬は反対から読むと「リスク」子どもの薬にも少なからず副作用があり、飲まないなら飲まないでこしたことはありません。

少し暖かさを感じられる日もできました。

皆元気に新年度を迎えられるよう、最後の 1 ヶ月を大切に過ごしましょう。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ コミュニケーション ☆☆

～ 大人の関わり方 (ほめ方) ① ～

1. ほめることの意義

人は誰でもほめられるとうれしいものです。

子どもの場合は特にそうです。

そして、その「うれしい」という気持ちは、心を和ませ、子どもの自尊感情や前向きに取り組もうとする意欲を高め、自らを向上させようとする力になります。

「ほめる」ことには子どもの自尊感情を高めるうえで大きな効果があるのです。

ところが、日本の場合、大人はほめることには消極的です。

ほめるよりもむしろ欠点や直したいところに目を向け、叱ったり、注意して育てようとする傾向が強くなります。

良くないことをすれば、叱るのは当然ですが、それだけだと子どもたちの心を萎縮させてしまうばかりになりかねません。

ぜひ、日常生活の中に子どもの良さを見つけ、「ほめる」割合を増やして子どもを育んでいきましょう。



「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

# こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ  
0 才児



先日の発表会ではたくさんの拍手をありがとうございました。普段通りの子どもたちの姿を見て頂けたと思います。初めて集団保育に入った子どもたちに「愛着の育み」を第一に保育をしてきました。入園して間もない頃には、大きな声で泣く子、緊張で表情が強張っている子、皆、初めての場所、保育士に戸惑いばかりでした。お腹が空いた時、眠たい時、不安な時、悲しい時、痛い時、悔しい時、嬉しい時、様々な感情が育つ中で、いつでもその思いに気付けるように努めてきました。少しずつ表情が変わり笑顔が見られるようになった時、嬉しい事、悲しい事があった時には 1 番に伝えてくれるようになった時、保育士との愛着関係が築けたと思っています。この愛着を基盤に、人を信じ心から安心できる基本的信頼感を得て、豊かな人間関係を築いて欲しいと願っています。

たんぽぽぐみ  
1 才児



園庭の遊具を車に見立て、ドライブを楽しんでいます。M 君が「皆、乗って！」と言うと、夫々思い思いの場所に乗って出発です。入りきれない子がいると、自分が少し避けて「良いよ」と入れてくれる姿も見られます。目的地はお店で、「着いたよ」と運転手さんが言うと、皆、降りて走っていき、お買い物開始です。帰ってきた子は「リンゴ」、「バナナ」、「お菓子」と買って来たものを教えてくれます。このように、共通のイメージの中で遊ぶことが出来るようになってきました。たんぽぽ組での生活も残り 1 ヶ月となりました。今月も子ども同士のかかわりを見守ったり、保育士も参加したりしながら、一緒に遊ぶ事の楽しさをたくさん経験していきます。少しずつ、すみれ組で遊ぶ機会を設け、すみれ組で過ごす事に慣れていきたいと考えています。

すみれぐみ  
2 才児



先日の発表会では、大勢の人たちの前で、少し戸惑った様子も見られましたが、最後まで頑張ることができました。この一年を振り返り、一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長した姿を嬉しく感じています。2 才児での基本的な生活習慣の確立を目指して、この一年間取り組んできました。4 月当初はほとんどの子がオムツでしたが、今では全員がパンツで過ごせるようになりました。また、夏のプール遊びを通して、衣服の着脱も上手に出来るようになりました。子ども達も自分で出来る事が増えるたびに「先生、出来たよ！」と笑顔で教えてくれました。それが自信へとつながり、一つお兄ちゃん、お姉ちゃんになりました。残り一ヶ月！子ども達と共に過ごせる時間を大切にしていきます。一年間ご協力いただきありがとうございました。

ちゅうりっぷぐみ  
3 才児



発表会では温かい応援をありがとうございました。役割を通して自分の力を精一杯発揮し、温かい拍手に一人ひとりが喜びと達成感を感じる事ができたようです。早いもので、1 年の締めくくりの時期となりました。「基礎固めの時期」であるちゅうりっぷ組の目標を、ご家族のご協力を頂きほぼ達成できました。特に、お箸を上手に握れるようになった子が多く、嬉しく思います。食事のマナーや排泄時のペーパーの使い方など、細かな点では課題が残っている為、残りの時間で精一杯目標に近づけたいと考えています。人数の多いクラスでしたが、話を聞く力をしっかりと持っており、様々な活動を行う事ができました。又、気持ちが優しく、友だちが転ぶとすぐにかげより、砂を払ってくれる姿が印象的でした。残りわずかですが、続けて頑張ります。

ばらぐみ  
4 才児



生活発表会、ご覧いただきありがとうございました。発表会が近づくにつれ、表現することの楽しさを感じられるようになった子ども達。ステージに上がる前は緊張している子、気持ちが高ぶっている子と様々でしたが、発表後はみんなやりきった様子でステージから降りてきました。最後まで一生懸命頑張る姿に心の成長を感じました。表現活動を経て、集団の中で自己表現をすることができるようになり、ぶつかり合いが増えています。自分の気持ちを伝えながら、相手の気持ちも少しずつ受け入れられるようになってほしいと願っています。進級まで残り 1 ヶ月になりました。集団遊び、お別れ会や入園式に向けての取り組みを通して友だちとの関わり合いを深め、進級への期待や自覚を持てるよう、残り 1 ヶ月を過ごしていきます。

ひまわりぐみ  
5 才児



生活発表会、ご覧いただきありがとうございました。友達と互いの良さを認め合い、力を合わせて物事に取り組む大切さを経験することができました。発表会をやり遂げ、満足感、充実感を味わい、夫々が自信を持って園生活を送っています。いろいろな事に対して「やりたい」、「皆でやってみよう」という言葉がよく聞かれるようになりました。一年間、クラスの皆でさまざまな事に挑戦してきた子ども達。友達といっしょに色々な事に積極的に取り組んでいく力、努力する大切さ、一杯頑張る事で得られる充実感を感じられるクラスになりました。残り 1 ヶ月の園生活です。自信を持って就学を迎えられるように、生活習慣の確認を行っていきます。早起き、早寝、挨拶、食事のマナー、持ち物の始末など、ご家庭でも見直しをお願いします。